



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月7日

上場会社名 s a n t e c H o l d i n g s 株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6777 URL https://www.santec.com/jp
 代表者 （役職名） 代表取締役・社長執行役員 （氏名） 鄭 元鎬
 問合せ先責任者 （役職名） 執行役員経営企画部長 （氏名） 宮腰 泰平 TEL 0568-79-3535
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無： 有
 決算説明会開催の有無 ： 無

（百万円未満切捨）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	9,355	51.2	3,104	49.4	3,359	79.4	2,709	95.9
2026年3月期第1四半期	6,186	△1.9	2,077	1.6	1,872	△20.8	1,382	△13.7

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 2,590百万円（95.3%） 2026年3月期第1四半期 1,326百万円（△32.2%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	230.40	—
2026年3月期第1四半期	117.58	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期第1四半期	39,527	28,839	73.0	2,452.24
2026年3月期	39,117	27,835	71.2	2,366.87

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 28,837百万円 2026年3月期 27,835百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	75.00	—	135.00	210.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	115.00	—	115.00	230.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	17.4	12,000	16.2	12,100	10.4	8,800	14.8	748.28

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 有

新規 1社 (社名) HM SOLUTIONS CO.,Ltd.、除外 1社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	11,961,100株	2026年3月期	11,961,100株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	200,741株	2026年3月期	200,720株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	11,760,373株	2026年3月期1Q	11,760,445株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の御利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は2026年8月7日に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

	(単位：百万円)			
	前第1四半期	当第1四半期	前年同期比増減	
売上高	6,186	9,355	3,168	51.2%
営業利益	2,077	3,104	1,026	49.4%
経常利益	1,872	3,359	1,487	79.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,382	2,709	1,326	95.9%

当第1四半期連結会計期間（2026年4月1日から2026年6月30日まで、以下、「当第1四半期」）は、世界経済において中東情勢の緊迫化に伴うエネルギー価格及び原材料価格の上昇に加え、サプライチェーンへの影響が懸念されるなど、先行き不透明な状況が続きました。一方で、生成AIの普及拡大に伴い、データセンタ関連の設備投資は引き続き高い水準で推移しました。

このような状況のなか、当社グループは2027年3月期の基本方針として「コア技術（中核技術）とグループシナジーを通じた新たな顧客価値の創造」を掲げ、事業活動に取り組んでまいりました。

当第1四半期の売上高は、9,355百万円（前第1四半期比51.2%増）となりました。これは、データセンタ投資の拡大を受け、光通信用光測定器の販売が好調に推移したことによるものです。売上高の伸長に伴って、営業利益は、3,104百万円（同49.4%増）となりました。為替差益197百万円の計上により、経常利益は、3,359百万円（同79.4%増）となりました。また、投資有価証券売却益545百万円を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,709百万円（同95.9%増）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

① 光部品関連事業

	(単位：百万円)			
	前第1四半期	当第1四半期	前第1四半期比増減	
売上高	1,284	1,388	104	8.1%
セグメント利益	310	223	△86	△28.0%

当事業では、主に光伝送機器メーカーに対して光モニタ、光フィルタ、光アッテネータ等の光通信用部品を提供しております。また、LCOS技術を利用した空間光変調器を光計測、光加工、光情報処理分野に提供しております。

当第1四半期は、前年度に引き続き生成AIの普及に伴う通信トラフィックの増大を背景に、光通信用部品の販売が堅調に推移しました。特に、光トランシーバに用いられる光モニタの販売が北米向けを中心に堅調に推移したことにより、売上高は1,388百万円となり、前第1四半期の1,284百万円に比べ8.1%増加しました。

利益につきましては、製品ミックスの変化に加え、前年度から生産能力増強のための設備投資を行っており、減価償却費等の経費が増加したことで、セグメント利益は223百万円となり、前第1四半期のセグメント利益310百万円に比べ28.0%の減益となりました。

② 光測定器関連事業

	(単位：百万円)			
	前第1四半期	当第1四半期	前第1四半期比増減	
売上高	4,474	7,381	2,907	65.0%
セグメント利益	1,730	2,818	1,087	62.9%

当事業には光通信用光測定器事業、産業用光測定器事業、医療用光測定器事業が含まれております。当第1四半期の売上高は7,381百万円と、前第1四半期の4,474百万円から65.0%増加しました。セグメント利益は2,818百万円となり、前第1四半期のセグメント利益1,730百万円に比べて62.9%増益となりました。

光通信用光測定器につきましては、高速化・大容量化が進む光部品の評価・検査需要の拡大を背景に、光パワーメータ及び波長可変光源の販売が好調に推移しました。また、前年度に引き続きコネクタ付光ファイバーケーブル検査装置の販売が堅調に推移しました。

産業用光測定器につきましては、中国における医療用及びレーザー溶接検査用光源の販売が安定的に推移しました。

医療用光測定器につきましては、米国を中心とした光学式眼内寸法測定装置（製品名：ARGOS®）の販売が前年同期に比べ増加しました。

今後の見通しにつきましては、以下のとおりです。

光部品関連事業につきましては、引き続き生成AIの普及に伴う通信トラフィックの増大により、当社グループ製品に対する需要も堅調に推移するものと見込んでおります。このような需要環境に対応すべく、生産体制の強化を進めております。

光通信用光測定器事業につきましては、北米を中心にデータセンタ向け光通信機器の生産増強が継続することを背景に、コネクタ付光ファイバーケーブル検査装置や光部品特性検査で用いられる波長可変光源、光パワーメータの需要も堅調に推移するものと見込んでおります。

産業用光測定器事業につきましては、半導体用シリコンウエハの製造に係る設備投資は緩やかに回復に向かうものと見込んでおり、これに伴い、下期以降に当社の検査装置の需要も持ち直してくるものと想定しております。

医療用光測定器事業につきましては、需要が引き続き安定的に推移するものと見込んでおります。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期末の総資産は、前連結会計年度末（39,117百万円）に比べ410百万円増加し、39,527百万円となりました。これは、現金及び預金、受取手形、売掛金及び契約資産が減少した一方で、商品及び製品、原材料等の棚卸資産並びに建設仮勘定が増加したことによるものであります。

（負債）

当第1四半期末の負債は、前連結会計年度末（11,282百万円）に比べ593百万円減少し、10,688百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金、未払金等のその他の流動負債が増加した一方で、未払法人税等、役員賞与引当金及び長期借入金が減少したことによるものであります。

（純資産）

当第1四半期末の純資産は、前連結会計年度末（27,835百万円）に比べ1,003百万円増加し、28,839百万円となりました。これは、利益剰余金が増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年5月15日に開示したものから修正はありません。

なお、本資料は発表日現在において入手可能な情報に基づいた見通しであり、実際の金額は今後の様々な要因によって変動する場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,318,695	15,131,128
受取手形、売掛金及び契約資産	6,365,036	5,707,852
電子記録債権	65,850	73,267
有価証券	—	167,831
商品及び製品	927,013	1,204,270
仕掛品	818,322	884,995
原材料	2,209,149	2,693,065
その他	1,237,805	1,980,983
貸倒引当金	—	△9,576
流動資産合計	27,941,873	27,833,818
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,318,904	1,313,251
機械装置及び運搬具（純額）	79,845	112,981
土地	3,181,385	3,178,889
リース資産（純額）	33,829	32,463
建設仮勘定	506,399	728,885
その他（純額）	1,283,559	1,446,650
有形固定資産合計	6,403,924	6,813,121
無形固定資産		
のれん	919,977	1,117,262
その他	276,883	237,399
無形固定資産合計	1,196,861	1,354,661
投資その他の資産		
投資有価証券	3,008,186	2,967,764
長期貸付金	162,231	162,556
その他	404,330	395,787
投資その他の資産合計	3,574,748	3,526,108
固定資産合計	11,175,534	11,693,891
資産合計	39,117,408	39,527,709

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,127,560	1,673,043
電子記録債務	1,242,700	1,256,643
1年内返済予定の長期借入金	637,500	637,500
未払法人税等	2,017,175	1,064,807
賞与引当金	479,249	358,218
役員賞与引当金	415,098	131,444
その他	2,339,183	2,678,979
流動負債合計	8,258,467	7,800,637
固定負債		
長期借入金	2,177,608	2,018,233
退職給付に係る負債	36,778	37,903
資産除去債務	37,961	38,091
その他	771,333	793,610
固定負債合計	3,023,681	2,887,838
負債合計	11,282,149	10,688,475
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,978,566	4,978,566
資本剰余金	1,209,465	1,209,465
利益剰余金	19,369,877	20,491,842
自己株式	△98,489	△99,096
株主資本合計	25,459,420	26,580,778
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	976,641	768,866
為替換算調整勘定	1,399,197	1,487,463
その他の包括利益累計額合計	2,375,838	2,256,329
非支配株主持分	—	2,125
純資産合計	27,835,259	28,839,233
負債純資産合計	39,117,408	39,527,709

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	6,186,963	9,355,278
売上原価	2,637,283	4,134,826
売上総利益	3,549,679	5,220,451
販売費及び一般管理費	1,471,786	2,115,795
営業利益	2,077,893	3,104,655
営業外収益		
受取利息	44,921	63,364
受取配当金	4,626	7,758
受取賃貸料	15,971	5,995
為替差益	—	197,273
複合金融商品評価益	2,357	—
その他	16,381	5,620
営業外収益合計	84,259	280,012
営業外費用		
支払利息	4,070	4,776
為替差損	277,142	—
賃貸不動産関係費用	7,779	17,677
その他	1,056	2,747
営業外費用合計	290,049	25,200
経常利益	1,872,103	3,359,468
特別利益		
投資有価証券売却益	—	545,884
投資有価証券償還益	32,924	—
特別利益合計	32,924	545,884
特別損失		
固定資産除却損	—	0
投資有価証券売却損	—	13,560
特別損失合計	—	13,560
税金等調整前四半期純利益	1,905,027	3,891,792
法人税等	522,202	1,182,175
四半期純利益	1,382,824	2,709,616
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,382,824	2,709,616

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	1,382,824	2,709,616
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,725	△207,775
為替換算調整勘定	△43,771	88,266
その他の包括利益合計	△56,497	△119,508
四半期包括利益	1,326,327	2,590,107
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,326,327	2,590,107
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	光 部 品 関連事業	光測定器 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,284,429	4,474,086	5,758,515	428,447	6,186,963
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,284,429	4,474,086	5,758,515	428,447	6,186,963
セグメント利益	310,454	1,730,465	2,040,920	36,972	2,077,893

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、システム・ソリューション事業であります。

2 セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	光 部 品 関連事業	光測定器 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,388,802	7,381,302	8,770,104	585,173	9,355,278
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,388,802	7,381,302	8,770,104	585,173	9,355,278
セグメント利益	223,633	2,818,091	3,041,724	62,931	3,104,655

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、システム・ソリューション事業であります。

2 セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	134,917千円	175,510千円
のれんの償却額	22,577	51,076